

第4号様式（条例第16条第1項関係）

届出住宅の宿泊日数、宿泊者数等及び苦情に係る報告書

（宛先）京都市長	年 月 日
住宅宿泊事業者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	住宅宿泊事業者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名）
	電話 ー

住宅宿泊事業法第14条及び京都市住宅宿泊事業の適正な運営を確保するための措置に関する条例第16条第1項の規定により、届出住宅における宿泊日数、宿泊者数等及び苦情の状況について報告をします。
この報告書の記載事項は、事実と相違ありません。

届出住宅の所在地	
届出番号	
報告対象の期間	年 月～ 年 月 分

a 宿泊日（報告対象の期間において、届出住宅に人を宿泊させた日付の下に○を付けてください。）

（ ）月

1	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31	

（ ）月

1	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31	

b 宿泊者数、国籍別内訳（報告対象の期間における国籍ごとの合計人数を記載してください。）

日本	韓国	台湾	香港	中国	タイ	シンガポール	マレーシア
人	人	人	人	人	人	人	人
インドネシア	フィリピン	ベトナム	インド	英国	ドイツ	フランス	イタリア
人	人	人	人	人	人	人	人
スペイン	ロシア	米国	カナダ	オーストラリア	その他		
人	人	人	人	人	人		

宿泊日数 (aの合計)	宿泊者数 (bの合計)	延べ人数
日	人	人

事業開始後、届出住宅から生じた廃棄物を処理した後の最初の定期報告のときに、廃棄物を適正に処理したことを証する書類（収集運搬許可業者との契約書の写しや領収書の写しなど。）を報告書と併せて提出してください。

苦情を受けた件数	件	内容	別紙参照（苦情が0件の場合は別紙の提出は不要です。）
----------	---	----	----------------------------

苦情内容等		
①	苦情を受けた日時	
	苦情の内容	
	苦情への対応の状況	
②	苦情を受けた日時	
	苦情の内容	
	苦情への対応の状況	
③	苦情を受けた日時	
	苦情の内容	
	苦情への対応の状況	
④	苦情を受けた日時	
	苦情の内容	
	苦情への対応の状況	
⑤	苦情を受けた日時	
	苦情の内容	
	苦情への対応の状況	
⑥	苦情を受けた日時	
	苦情の内容	
	苦情への対応の状況	